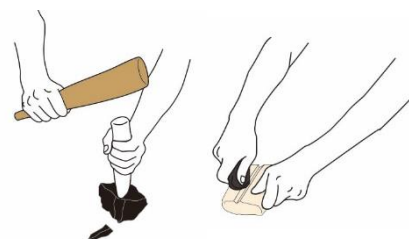
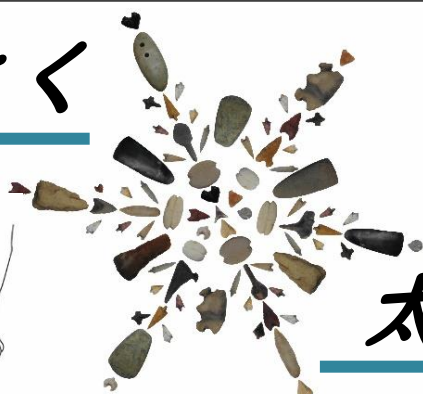
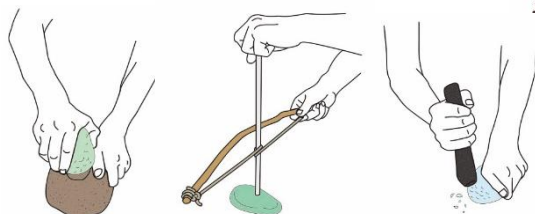


石から読みとく



太古のくらし

●優品、勢ぞろい

企画展『縄文石器入門〜縄文石器の特色をさぐる』では長岡市立科学博物館のコレクションから縄文時代の石器の優品が一堂に会します。

長岡周辺の遺跡を中心とした石の道具からは、縄文人たちの生活と技術を読みとることが出来ます。

さまざまな石材は地域色や遠方との交流を示し、加工の様子からは人間のしごとの粋が見え隠れする縄文石器。その特色と魅力をわかりやすくご紹介します。ぜひご覧ください。

●●お知らせ●●

令和6年度の馬高ニューズレターは、今号を持ちまして終了します。今年度もお読みいただき、ありがとうございました。またイベント・講演会などへご参加いただきました。重ねてお礼申し上げます。来年度は4月号からお送りする予定です。なお、休止中でも特別イベントの際は、特別号あるいはチラシなど広告物を会員の皆様へお送りします。今後とも馬高縄文館ならびに馬高ニューズレターをご支援いただきますよう、お願いいたします。

企画展『縄文石器入門〜縄文石器の特色をさぐる』

◇期間 11月23日(祝)〜令和7年3月9日(日)

◇観覧料 常設展観覧料のみ

(一般200円、高校生以下無料、20名以上の団体150円)

◇開館時間 午前9時〜午後5時 ※入館は午後4時30分まで

◇休館日 月曜(休日の場合は翌日)、**年末年始(12/28〜1/4)**

◎縄文の布をつくる

十日町市や津南町に伝わるアングイン編みは草のせんいを糸にして、タテ糸をヨコ糸にからませて編んでゆく編み方です。縄文人たちも同じような編み方で、布をつくっていました。

11月のイベントでは、カラムシという草でつくった糸と、編み台やコモジチなど本格的な道具を使って、コースターをつくりましょう。縄文人たちの布は、一体どんな手触りなのでしょう？ぜひ確かめてみてください。

『アングイン編み体験!』

◇日時 12月1日(日) 午前10時〜午後3時

◇定員 10名(対象 小学生以上)

※小学生1名につき保護者1名同伴

◇持ち物 汚れてもよいタオル、定規、はさみ

座布団、昼食・飲み物

◆申し込み期間 11月10日(日)〜28日(木)



※イベントのお申し込みは長岡市馬高縄文館(0258-46-0601)までお電話ください。